



ガバナー月信
2月号QRコード

例会 毎週金曜日 12:30～13:30 ホテル国際 21
事務局 〒380-0838 長野市県町 576 ホテル国際 21 内
☎026(235)2800 FAX026(235)0016
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp

会長／若麻績信昭 幹事／西沢 徹 クラブ会報委員長／藤澤克彦
SAA／南 信行 副SAA／狩野 土

第1692回例会 2024年（令和6年）2月9日（金）

世界に希望を生み出そう
CREATE HOPE in the WORLD

会長挨拶

若麻績信昭会長



葦毛の怪物オグリキャップ

32戦22勝獲得賞金は、9億1,251万2千円になります。

しばらくレースに勝てなかったので「葦毛の時代は終わった」と囁き始めた頃、引退レースの1990（平成2）年12月23日第35回「有馬記念」で、奇跡は起こりました。

「オグリキャップ」の育ての親と呼ばれる調教師の「鷺見昌勇（すみまさお）」さんとオグリキャップは、当初中央競馬会ではなく、岐阜県「笠松競馬場」で、生まれ育ちました。売り上げは中央競馬会の、150分の1程度でした。

オグリキャップは、300万円で、落札されました。

当初鷺見さんは、オグリキャップで「東海ダービー」制覇を目論んでいましたが「笠松の怪物」の噂が、全国を駆け巡り、オグリキャップの走りを是非「中央競馬会」で、見てみたいとの要望が強く、遂に三億円で中央競馬会の、移籍が決定しました。

移籍後の初戦は1988（昭和63）年3月でした。勿論ぶっちぎりの優勝を果たし、その後六連勝しました。その年のGI「有馬記念」まで、勝ちました。

ついたあだ名が「地方（競馬）出身の葦毛の怪物」それまで酒臭い、おっさんばかりの競馬場に、若い女性が殺到する、社会現象も起こりました。

翌年、足のケガで、長期離脱の後、過密スケジュールが、待っていました。その年の「有馬記念」は、デビュー以来、最低の5着でした。

過密スケジュールの影響で、また足のケガが、判明し、翌年のレースは6着、11着と悲惨な成績に成った頃、冒頭に戻ります。

最終レースの騎手は天才ジョッキー「武豊」さんでした。その武さんでさえも「見せ場ができれば・・・」の、思いでしたが、結果は翌日のスポーツ新聞の見出し通り「オグリ、奇跡の優勝」でした。

幹事報告

西沢 徹幹事



*第8回クラブ協議会報告

・次週16日・23日と2週続けて休会となります次回の例会は3月1日となります。お間違えの無いようお願いいたします。

・6R合同親睦ゴルフコンペは、

5月11日(土)長野カントリークラブにて長野RC幹事で開催されます。ご予約に組み入れて頂き、奮ってご参加ください。

・「書きそんじハガキ・キャンペーン」、未使用切手回収にご協力いただきありがとうございます。日本ユネスコ協会へ切手4,783円分送付致しましたことをご報告いたします。

その他委員会報告

南 信行次期幹事



次年度必携の名簿に皆様の趣味や特技を掲載したいと思えます。といたしますのは、西沢幹事が前にお伝えした通り「趣味の会」を作りたいと思っております。以前は、必携に趣味・特技

の掲載がございました。私の場合は、囲碁や山菜取りと記載しましたが、それを復活させたいと思えますので、また後日皆様に書いて頂きますが、この場で、予告いたしますので、宜しくお願い致します。

3/1 本日のプログラム

会員卓話 轟 修平さん

出席・ニコBOX報告 青木 宏例会運営委員長

2/9 (会員28名) 出席18名 出席率64.29%



- ・若麻績信昭さん☆大雪降りましたね。
- ・小山浩太郎さん☆お久しぶりです。
- ・轟 修平さん☆発芽・有機コーヒー飲んでくださいませ。
- ・高橋英司さん☆春が待ち遠しいです。

- ・西沢 徹さん☆本日卓話しますが、ノークレームでお願いできますと幸いです。よろしく願います。
- ・青木 宏さん☆今日9日から灯明まつりです。
- ・合計 11,000円 ・累計 392,432円

会員卓話 西沢 徹さん

「会計中間報告」



私が幹事就任時、繰越金が年々減って行きそうな状況でした。それに危機感を持たれた皆さんが、「西沢、会計を何とかするのは幹事の役目だ、俺たちが言いたいことは分かってるよな」と無言のプレッシャーを与えてくださったのが、昨日のここのようです。

それまでロータリーライフを、のらりくらり過ごしていた私に、いきなり会計を根本的に見直すなど、暗中模索、はたまた五里霧中、多岐亡羊と雲を掴むような状態の中、若麻績会長に相談すると全て「何とかなるでしょ！」と、とても大らかな心。

昨年7月より、痛みを伴う会計改革に乗り出した私は、「お金が無くなるなら集めるしかない！」と、特に夜間例会に特化し改革を断行しようと決め改革に着手しました。結果これから発表する報告になります。

以前例会で、今年度は2万円×@をニコボックス投入にしないで、本会計に残したままやれば良いじゃないか！とご意見いただいておりましたので、考慮させていただき作成しました。おさらいになりますが、

昨年は2月以降2,300,000円近くの支出があり、結果繰越が前年比-1,500,000円に膨らんでしまっていました。しかし、昨年は通例通りニコボックスに640,000円投入したので、今年的方式で行けば実質は-860,000円の繰越決算でした。

結論今年の残り5カ月の支出を1,540,000円に抑えれば前年の繰越額をそのままスライド繰越できます。観桜会、観蚕会も引き続き実費にて開催し

ようと思いますが、みなさんいかがでしょうか？

お詫び今後の5カ月で何にいくら掛かるかまでは時間がなく検証ができておりません。誠に申し訳ございません。

これを踏まえ、創立記念例会の開催につきましてや、このままニコボックスへの投入を止めたままで良いのか？は、次年度の南幹事への引継ぎ事項とさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。後5カ月暖かな眼差しで見守ってください。

会員卓話 太田裕志さん

「地震保険について」



今年1月1日の元旦から非常に大きな地震に能登半島が見舞われまして、被災された方にはお見舞い申し上げますが、本日は、本業であります保険の話させていただきます。

地震保険につきましては、法律に基づいて、政府と民間の損害保険会社が共同で運営している制度となります。被災された方の生活を立て直すために幅広く多くの方に救済をする事を目的としています。保険の補償内容や掛け金等は各社全く共通になります。地震保険に関しては、どこの保険会社を選んでも同一です。保険会社の利潤については一切かからず、保険料はすべて準備金として積み立てられます。但し、地震保険は、単体では加入出来ず、火災保険にセットされます。政府も日本は非常に地震が多い国ですので、ご自身の財産を守って頂くために、地震保険の推奨をしています。補償内容は、シンプルで支払い金額は4段階だけです。皆様もお時間あるときに、ご自宅の周りを見て頂いて損害等ありましたら、請求してみたいと思います。

プログラム委員長もあと5ヶ月ですが、メンバーも卓話される方も少なくなり、ネタが枯渇してきております。メンバーの皆様にも卓話には是非ご協力をお願いしたいと思っております。

例会案内

- 3月8日 ゲスト卓話 林 映寿さん (浄光寺副住職)
- 3月15日 ゲスト卓話 池田 良一さん (元長野県鍼灸師会会長)
- 3月22日 休会
- 3月29日 休会
- 4月5日 観桜会 於：幸先